

ST-5
#19

Birth Racing Project

Press release - 2012. 1110-11



Race Report



Super Taikyu 2012 Series Round-6 / Autopolis

(2012.11.10-11)

ST-5
#19

Birth Racing Project

Press release - 2012. 1110-11



BRP☆HYPER ECU C72 制動屋J' Sフィット 濃霧・雨・暴風の荒れた決勝レースを乗り越え、チームの総合力で最終戦を ポルトゥウインで終える！

Birth Racing Project【BRP】は2012年11月10日～11日にオートポリスで初開催された「スーパー耐久シリーズ第6戦 AP」において、濃霧・雨・暴風の気象の荒れた決勝レースを、ドライビングとチーム戦略の総合力で見事最終戦をポルトゥウインで飾りました。

【11月9日(金)公式フリー】天候:曇り 路面:DRY

精彩を欠いた鈴鹿戦から3週間いよいよ今年の最終戦オートポリスのレースウィークがスタートしました。チーム・ドライバー共にオートポリスは初走行となる為、金曜日のフリー走行からしっかりとドライバーのコースへの対応と車両のセットアップを進めました。

Cドライバー西田選手が前日入りして、データ取りの走行を行ったお陰で、1日でかなりドライバー及び車両共に習熟を進める事ができました。

決勝レースの天気予報はあいにくの雨模様の予報で、今日の3本のフリー走行は雨(ウェット)を想定して、セットアップ走行とドライバー交代等の連携の確認を行い、金曜日のスケジュールを終えました。



【11月10日(土)公式予選】天候:くもり 路面:DRY

Aドライバー奥村浩一から予選に挑みます。奥村浩一は2' 14.164で予選クラス3番手をマーク。続くBドライバー松田智也が、コースレコードを狙い果敢にアタックを行い、2' 12.981を叩き出し予選クラス1番手をマーク更にコースレコードを記録。最後にCドライバー西田公也も2' 13.739の好タイムを叩き出し予選クラス2番手をマークして、合算で予選1位通過・コースレコード樹立&ポールポジションを獲得しました。

【第6戦オートポリスST5クラス予選結果】

Aドライバー:奥村 浩一 コース:ドライ タイヤ:スリック 2' 14.164 クラス3位
Bドライバー:松田 智也 コース:ドライ タイヤ:スリック 2' 12.981 クラス1位
Cドライバー:西田 公也 コース:ドライ タイヤ:スリック 2' 13.739 クラス2位

1位 No.19 BRP☆HYPER ECU C72制動屋J'Sフィット(GE8) 4' 27.145
2位 No.602 PTG明京K'zランドリー602Vitz(NCP91) 4' 28.002
3位 No.36 エンドレスアドバントラストヴィッツ(NCP91) 4' 28.320
4位 No.99 RS☆RロイヤルパープルDIXCELデミオ(DE5FS) 4' 28.671
5位 No.17 DIXCELアラゴスタNOPROデミオ(DE5FS) 4' 29.393
6位 No.55 姫神ガジェット吉田山JMC Vitz(NCP91) 4' 32.364
7位 No.26 エンドレスアドバングレディヴィッツ(NCP91) 4' 35.069



【11月11日(日)決勝】天候:雨／濃霧 路面:WET

天気予報は更に悪い方向に的中して、決勝レースの日曜日は雨・濃霧・暴風という最悪のコンディションとなりました。天候の回復を待ちながらレーススケジュールは大幅に延期し、最終的にレース時間を2時間に短縮して、SCスタートとなり悪天候の中決勝レースはスタートしました。

スタートドライバーは奥村浩一が勤めて、スタート直後SC中にドライバー交代のピットインを行い、西田公也に交代し、西田も1周ですぐさまピットインして松田智也にドライバー交代を行い、スタートからのSC中に連続して2回のピット義務を果たし、コースインして最後尾から雨・濃霧・暴風の悪天候の視界数メータの中追い上げます。その後レースは天候が安定せず、SCが2回入りコースアウトも続出して、いつ赤旗中断になってもおかしくない状況で進行して行きました。

スタート直後のSC中に連続して2回のドライバー交代は、決勝レースが悪天候の為に赤旗中止になる事を想定してのレース戦略で大きな賭けでしたが、ドライバーも十分な速さを兼ね揃えていた為、思いきった戦略をする事ができ、その賭けが見事的中して、スタートから1時間半(TOP25周)が経過したタイミングで赤旗中断となりそのままレース終了となり、チーム戦略とドライバー走りのチームが持つ総合力で見事ポールトゥウインで最終戦を有終の美で飾りました。

【第6戦オートポリスST5クラス決勝レース結果】

1位	No.19	BRP☆HYPER ECU C72制動屋J'Sフィット(GE8)	1:25' 20.838(24)
2位	No.99	RS☆RロイヤルパープルDIXCELデミオ(DE5FS)	1:25' 55.45(24)
3位	No.36	エンドレスアドバンストラストヴィッツ(NCP91)	1:24' 57.651(23)
4位	No.17	DIXCELアラゴスタNOPROデミオ(DE5FS)	1:25' 06.629(23)
5位	No.602	PTG明京K'zランドリー602Vitz(NCP91)	1:25' 08.340(23)
6位	No.55	姫神ガジェット吉田山JMC Vitz(NCP91)	1:25' 43.820(23)
7位	No.26	エンドレスアドバングレディヴィッツ(NCP91)	1:25' 54.339(23)

【コメント】

チーム代表兼ドライバー：奥村浩一

今年のスーパー耐久はトラブル・ミス・不運と本当に沢山の出来事がチームに起こりました。その中でチームが決して諦める事なく、前を向き真摯にレースと向き合い戦い続けました。そのレースへの姿勢が今回最終戦でポルトゥウインという最高の結果(集大成)として表れたのだと思います。まだまだ未熟なチームを1年間暖かくご支援を頂きましたスポンサーに感謝致します。そして、最後まで諦めずに1戦1戦全力で戦ってくれたドライバーそしてチームスタッフに心より感謝いたします。

昨年はクラス3位であった年間チャンピオンシップは今年も残念ながら首位に一步届かずクラス2位で終わりました。これも1つの経験として来年はBRPスーパー耐久参戦プロジェクトも3年目の節目の年を迎えますので、BRPのスタイルに拘り続けて走り抜け来年こそ、最後には一番高い所に到達できるようにチーム一丸となって戦っていきたいと思います。

最後にこの場を借りまして、BRPの活動にご支援・ご声援を頂く全ての方に感謝申し上げます。今後とも何卒よろしく願いいたします。



ST-5
#19

Birth Racing Project

Press release - 2012. 1110-11



■マシン概要

Machine :	HONDA Fit RS[GE8]
Engine :	LI5A[1500cc]
Power :	120ps (6600rpm)
Torque :	14.8Kg/m (4800rpm)
Transmission :	6-speed MT

■チーム体制

Team :	BRP☆HYPER ECU C72 制動屋 J'Sフィット
Entrant :	Birth Racing Project[BRP]
Car No :	19
Driver :	奥村 浩一 / 松田 智也 / 西田 公也
Maintenance :	ジェイズレーシング

